

モンゴル

2007年1 - 5月のモンゴルの主要マクロ経済指標は、前年同期よりも良好である。製造業の生産額が堅調なことから、産業生産額は増加傾向を継続している。国家財政収支は前年を下回るものの、黒字を継続している。国際貿易の赤字額と消費者物価上昇率は前年同期に比べ低下している。通貨・トゥグルグは主要外貨に対して強含みで、2003年以来の通貨高の水準で安定している。

消費者物価

5月の消費者物価上昇率は5.7%で、前年同月の6.0%から低下した。前月との比較では、消費者物価の全構成品目のうち、73.9%が変わらず、15.3%が上昇、10.8%が低下となっている。

5月にモンゴル鉄道社はウランバートル - 北京間の旅客運賃を27.7%引き上げた。また国内及び国際郵便料金も9.4 - 25%引き上げられた。

国家財政

1 - 5月の国家財政収支は486億トゥグルグの黒字であったが、前年同期を440億トゥグルグ下回った。租税収入はすべての税目で上昇し、総額では前年比41.1%の増加となった。所得税は前年比87%、金額にして805億トゥグルグの増加、貿易関連の税収は同40.1%の増加、売上税は同30.5%の増加となっている。

全ての税目で税収が増加していることは、2007年初から実施された税制改革が、企業及び個人を含むモンゴルの納税者に、納税義務の履行について、全体的に正の効果を上げたことを示している。今回導入された一連の税法は、納税者の租税負担を軽減し、競争力を増大させ、国内と海外の投資家の事業環境を同一条件にすることを目指したものである。全ての税率が平均で5%引き下げられた。例として、法人所得税は課税対象収入が30億トゥグルグ以下の企業で15%から10%に引き下げられた。この税率は改正前には課税対象収入1億トゥグルグ以下の企業に適用されていたもので、全企業の99%がこの税率軽減の対象となった。また課税対象収入が30億トゥグルグを超える企業に対する税率も30%から25%に引き下げられた。また、個人所得税は10%、20%、30%の累進税率が適用されていたものが、10%に統一された。付加価値税も15%から10%に軽減された。

1 - 5月の財政支出は6,113億トゥグルグで、経常支出が82.4%、資本支出が12.7%、融資の純増分が4.9%となっ

ている。資本支出は678億トゥグルグで、前年同期の約3倍となっている。

産業部門

1 - 5月の産業生産額は前年同期比11.8%増となった。全ての主要部門の生産額が増加した。製造業の生産額が30.6%と最も高い成長を示し、鉱業が3.7%、エネルギー・水部門が1.1%の伸びとなった。製造業の高い伸びは、主に34.9%を記録した食品工業と、83.1%を記録した金属工業によるものである。

工業製品の販売額は8,831億トゥグルグで、そのうちの65.7%が輸出向けであった。鉱業は引き続き主要な輸出部門で、輸出額は全体の61.0%を占めた。

外国貿易

1 - 5月の貿易総額は13億ドルで、前年比55.6%の伸びとなった。このうち、輸出は44.7%増の6億6,330万ドル、輸入は41.7%増の6億7,750万ドルで、1,420万ドルの貿易赤字となった。

輸出相手国としては中国が圧倒的首位で40.1%を占め、カナダ11.1%、米国8.4%、韓国2.6%、イタリア2.2%がこれに次いでいる。これらの上位5カ国で輸出全体の94.4%を占める。品目別では銅精鉱が輸出全体の41.0%を占め、数量ベースで前年同期比1.6%減少したにもかかわらず、金額ベースでは41.6%増加している。その他、非貨幣用金が全体の19.3%、亜鉛精鉱が9.4%となった。

モンゴルの主要輸入相手国は、引き続きロシア、中国で、それぞれ全体の35.0%、28.1%であった。その他の相手国としては、日本6.4%、韓国5.6%、ドイツ3.7%が次ぎ、これら上位5カ国で輸入全体の78.8%を占めた。

1 - 5月の石油製品の輸入は256,800トンで、輸入額は16,710万ドル、輸入全体の24.7%、となった。輸入量で64,400トン、輸入額で3,350万ドル前年同期を上回った。その94.1%はロシア一国からの輸入であった。

国際収支

2007年第一四半期のモンゴルの国際収支は1億6,550億ドルの黒字となった。これは前年同期の3.2倍の水準である。同時に経常収支5,200万ドルの黒字で、前年同期を1,840万ドル下回った。貿易収支は5,230万ドルの黒字の一方、サービス収支は4,490万ドルの赤字であった。サービス収支赤字は、主に貿易量の増加による外国企業による輸送サービスへの支払いの増加、及び外国企業による建設業務への支払いの増加によるものである。さらに海外で就学す

るモンゴル人の学費の支払いも増加している。

さらに、海外での就労者の仕送しも2,640万ドルで、前年同期から38.3%、金額にして1,640万ドル減少した。資本・金融収支は7,160万ドルの黒字で、黒字幅は前年同期の4.6倍となった。モンゴルに対するネットのFDI（外国直接投

資）は4,000万ドルで、前年同期の2,400万ドルから増加している。一般政府の国際金融機関からの中長期借入額は、970万ドルで、その78.4%はアジア開発銀行及び世界銀行からのものである。

（ERINA調査研究部研究主任 エンクバヤル・シャグダル）

	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年1月	2月	3月	4月	5月	07年1-5月
GDP成長率（対前年比：％）	5.5	10.7	6.2	8.4	-	-	-	-	-	-
産業生産額（対前年同期比：％）	6.0	10.5	4.2	9.1	9.3	8.3	15.5	11.9	1.0	11.8
消費者物価上昇率（対前年同期末比：％）	4.7	11.0	9.5	6.0	4.2	5.4	5.9	5.2	5.7	5.7
登録失業者（千人）	33.3	35.6	32.9	32.9	31.6	31.8	32.2	33.9	33.4	33.4
対ドル為替レート（トゥグルグ）	1,168	1,209	1,221	1,165	1,166	1,164	1,165	1,165	1,165	1,165
貿易収支（百万USドル）	185.1	151.4	95.0	39.6	53.0	2.8	33.5	31.2	5.1	14.2
輸出（百万USドル）	616	870	1,054	1,529	168	107	97	132	160	663
輸入（百万USドル）	801	1,021	1,149	1,489	115	104	131	163	165	678
国家財政収支（十億トゥグルグ）	61.9	16.4	60.4	124.5	74.3	8.3	9.9	7.2	16.9	48.6
国内貨物輸送（百万トンキロ）	7,504	9,169	10,822	9,693	-	-	-	-	-	-
国内鉄道貨物輸送（百万トンキロ）	7,253	8,878	9,948	9,226	822	688	689	716	696	3,611
成畜死亡数（千頭）	1,324	292	677	476	8	12	27	34	48	129

（注）為替レート、登録失業者数は期末値。

（出所）モンゴル国家統計局「モンゴル統計年鑑」、「モンゴル統計月報」各号 ほか